



竜森小学校で
モチをついて収穫感謝祭

竜森小学校(松橋範夫校長・児童47人)で、11月20日午前9時から同校体育館で「収穫感謝祭」を開き、お昼にはお父さんやお母さんと一緒にぞうにを腹いっぱい食べ収穫の喜びをわかちあいました。

同校では、体験学習の一つとして稲作りに取り組んでいるもので、丹精込めて収穫した汗の結晶に、キネを振るう子どもたちの顔は喜びでいっぱいでした。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

10月31日現在	(前月比)
総人口 25,542人	(1人減)
男 12,494人	(6人減)
女 13,048人	(5人増)
世帯数 7,130世帯	(5世帯増)

葛黒に林業センター

上舟木には生活改善センター完成

多目的活用を期待

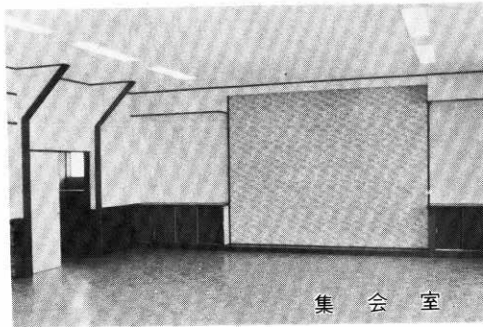
地域の生活環境整備とコミュニティ形成のための研修などに活用するため、八月下旬から工事を進めていた、葛黒林業センターと上舟木生活改善センターが、それぞれ十一月中旬に完成しました。



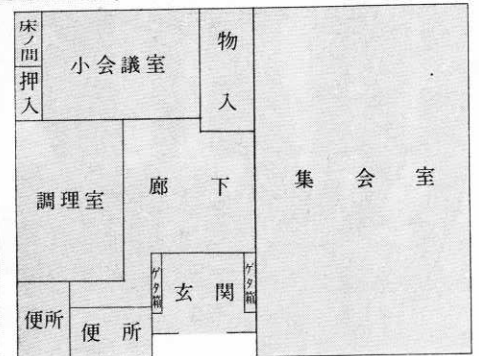
調理室

完成した葛黒林業センターと上舟木生活改善センターは、林業生活改善と名称はそれぞれ異なりますが、いずれも地域の生活環境の整備と農林業に対する意欲、そして活気あるコミュニティを形成するための研修、実習の場としてのほか、教養、保健、福祉にいたる多目的施設として活用するために建設していたものです。

葛黒林業センターは、木造平家建百五十四・四六平方メートル。内部は八十一・一二平方メートルの集会室、二十三・一九平方メートルの小会議室、十



集会室



葛黒林業センター

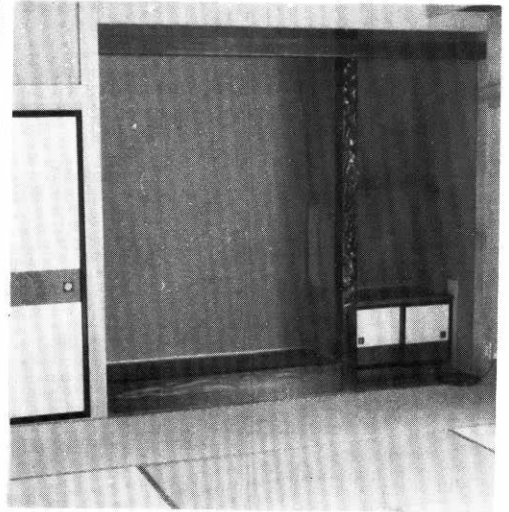
町長日誌	
11月1日～11月15日	
1日	産業祭・文化祭開会式
2日	産業祭シンポジウム
3日	大北クロスカントリー
5日	秋田フィナンランド協会総会
6日	災害復旧並びに防災事業促進全国大会(東京)
7日	坊沢(前山線)道路改良工事完成引渡式
8日	旭町墓地移転供養式 鷹巣・阿仁部防災訓練 鷹巣女子学院三十周年記念式典
9日	林業振興班大会
11日	国道七号線能代南バイパス開通式(能代市)
12日	県北地区コミュニティ活動研究会 交通対策特別委員会 企画調整部長との地域懇談会
13日	町老人福祉大会
13・14日	千畑村社会福祉協議会との研修会
議会日誌	
11月1日～11月15日	
5日	教育民生常任委員会
7日	坊沢(前山線)道路改良工事完成引渡式
10日	郡議長会臨時会
10日	決算特別委員会
11日	議会広報研修会
12日	国道七号線能代南バイパス開通式
13日	交通対策特別委員会 町老人福祉大会



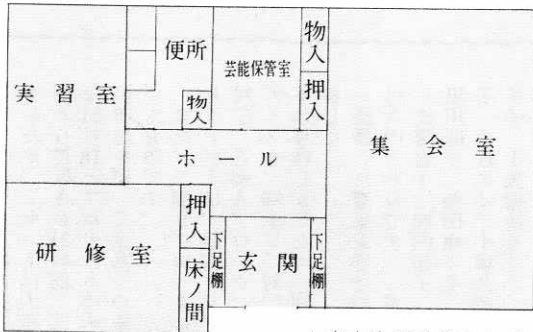
一方の上舟木生活改善センターは、木造平家建百五十四・四六平方メートル。内部は五十七・八三平方メートルの集会室、二十八・九一平方メートルの研修室、それに実習室、芸能保管室、ホール、トイレ、物入れなどからなっています。

工事は、本体工事が一千五百三十万円、内部備品として黒板、ストーブ、調理台、実習台、テーブル、テレビ、キャビネットなどに百二十一万円、設計料三十二万五千円、その他一万三千円で、総事業費は一千二百九十七万二千円でした。

両センターの活用を期待します。



研修室



上舟木生活改善センター

江	戸	時	代	西暦	年号	事	項
一八五〇	一八四九	一八四八	一八四四	一八四三	一八四二	一八四一	一八四〇
嘉永三	嘉永二	嘉永一	弘化一	弘化二	天保十四	天保十三	天保十一
○成田秋齋、二月十五日、村中を寺に集め論書を配布す。(鷹巣)	○久保田の内町二千五百戸、外町二千百戸	○長岐貞治、七日市村に生る。	○成田直衛、鷹巣村に生る。	○太田新田村、知子内開発について、糠沢村地頭古内主典と争論す。	○渡辺斧松、脇神地内字川戸沼の開墾に着手す。面積三十町歩。	○浄運寺、本堂を再建す。(鷹巣)	○五月十五日太田堰完工す。(米)
<p>○鷹巣、太田新田、摩当の三カ村、摩当山の棒伐許さる。(米)</p> <p>○坊沢、飢饉に備え、郷備制度を発足させる。(坊沢)</p> <p>○中国ではアヘン戦争が起る。</p> <p>○八月、太田堰掘り替えにつき、長百姓 伊三郎が出府し、歎願書を提出する。(米)</p> <p>○平田篤胤が秋田藩に帰る。</p> <p>○四月十三日、太田堰、長坂間、着工す。</p> <p>○渡辺斧松の指導で、今泉の竜ヶ鼻、坂下悪土の治水工事完成す。(七座)</p> <p>○渡辺斧松、太田堰普請役に任命される。十月、肝煎長百姓に申論書おくる。これに対し、村方では直ちに郷法を定む。(米)</p>							

郷土史年表

(続く)



全県家庭婦人バレーボール大会

愛好会が初優勝飾る

県バレーボール協会などが主催する第十一回全県家庭婦人バレーボール大会(九人制)は、十一月十六日午前九時から鷹巣体育館と鷹巣中学校体育館の二会場に、三十二チームが三部門五ブロックに分かれて熱戦を展開、全県一を競い合いましたが当町から一部に出場した鷹巣愛好会は、前年度優勝で本大会も本命とみられていた旭南A(秋田市)を、決勝でフルセットの末破り、初優勝を飾りました。

大会には、全県各地から一部に七、二部Aに六、同Bに七、三部Aに七、同Bに七の合計三十二チームが出場、各部門に全県一を競い合いました。

当町からは、昨年の大会で二部優勝、この大会から一部に格上げとなった愛好会、二部Bブロックに鷹巣レインボー、三部Aブロックに鷹巣レイデイスの三チームが出場。それぞれ全県一に挑戦しました。

一部に出場した愛好会は、一回戦で強豪八橋バレークラブ(秋田市)と対戦、一セット21対14と先取したものの、二セットは17対21とフルセットに持ち込まれましたが、三セットは波に乗り21対11と大差で勝利。

準決勝は、一昨年優勝の本荘菫浦クラブと対戦、一セット21対17、二セット21対19と接戦の末、決勝

に進出しました。

決勝は、昨年優勝の強敵、旭南クラブ。一セット21対16と先取しましたが、二セットは大差のリードから逆転され21対23、三セットは21対18とフルセットの末、戦前の予想を覆して全県一の栄冠に輝いたものです。

また、二部Bブロックに出場のレインボーは、旭南クラブBに二対〇、三部Aブロックに出場のレイデイスも、峰浜に二対〇と、それぞれ善戦しましたが一回戦で破れました。

優勝した鷹巣愛好会のメンバーは次のとおりです。(背番号順)

佐藤容子 堀内節子 佐藤祥子
出川則子 柴田ゆり子 長谷川秀子
大坂エミ 小塚久子 小塚マチ子 小笠原ゆき子

停電のお知らせ

十二月八日から十六日までの期間、次の地区が作業のため停電となります。

▽8日 明利又、揚の下、上舟木地区(午前九時から午後一時まで)
▽10日 小田、田子ヶ沢地区(午前九時から正午まで) ▽16日 中央公園、南鷹巣保育園(午前九時から正午まで) 品類、下舟木地区(午後一時三十分から三時まで)

12月1日は

省エネルギーの日

肩こり

筋肉の疲労が主な原因



肩こりを訴える小学生もいるというほど現代生活には老若男女を問わず肩こりで悩む人がふえています。ひどくならないようにしましょう。

▽単純なこりは△

肩こりは、一般的には目や腕の使い過ぎからくる疲労のあらわれで、肩から首へかけての筋肉の使い過ぎと血行が不十分のために起きます。

ストレスなど精神の緊張が続いたり、一日中細かい数字や文字を扱う仕事をしたり、たまに根をつめて洋裁などをやった後などによく起きます。

病気ではありませんが、ほろほろと無理が重なり、肩の筋肉が板のように固くなり、そのうち頭痛や吐き気をもよおすなど症状が悪化しますから気を付けておきましょう。

▽こりをほぐすには△

十分な睡眠や休息をとり、適度な運動を行う——これは常識



ですが、大切なことです。

時間を決めて、一日に何回か腕や首をぐるぐる回したり、肩を上げ下げする運動を規則的にすると効果があります。散歩や軽いなわとびもよいでしょう。

また、はり薬、指圧、針、入浴なども肩こりを楽にします。

食事の面では、新陳代謝を促すビタミンCに気を配り、新鮮な果物や野菜の摂取にとらめましょう。

▽ガソコな肩こりは△

何をやってみても肩のこりがほぐれず、痛みや息苦しさを感ずるような時は病気が内在することも考えて、病院や診療所で診てもらいましょう。

お知らせ
お知らせ

国民金融公庫 進学ローン

国民金融公庫では、入学金、授業料等の学校納付金、受験のための費用、教科書代、下宿の敷金等進学のために必要な資金貸付をいたします。

ご利用いただける方は、高校、専門学校、短大、大学などに進学されるために資金を必要とされる方で、収入が五百三十万円(事業者の方は所得金額が三百八十万円)以内です。

融資額は、一世帯当たり五十万円以内。

貸付期間は、進学する学校の所定の修業年限内で最高四年まで。

貸付利率は、年九・一%。

取り扱い期間は、五十六年一月から四月まで。

申し込み希望の方は、借入申込書、住民票(写)または健康保険証(写)、源泉徴収票または確定申告書(控)等の年収(所得)を証明するものを添えて、国民金融公庫大館支店または取扱金融機関へ申し込みください。

なお、くわしくは、国民金融公庫大館支店(電話 大館四二一三四〇七)へお問い合わせください。

衛生看護学院 学生募集

県立衛生看護学院(保健科、助産科、看護科)では、次の要領で学生を募集しています。

▽募集人員 保健科五十名、助産

科十五名、看護科七十五名(二年課程四十五名、三年課程二十名)

▽修業年限 保健科一年、助産科一年、看護科二年・三年

▽試験日 保健科二月十二日・十三日、助産科二月三日・四日、看護科一月二十九日・三十日

▽試験場 県立衛生看護学院

▽願書提出期間 保健科一月十六日・三十一日、助産科一月十五日・十五日、看護科一月五日・十日

▽願書提出先 秋田市千秋久保田町六一〇 秋田県立衛生看護学院

募集要項および入学願書の郵送を希望する方は、六十円の切手をはった返信用封筒(あて名記入)を同封のうえ、願書提出先に申し込んでください。

※看護科三年課程は新設

保育園児申請受け付け

昭利56年4月より入所を希望する保育園児の受け付けを次により行っています。

①申し込み期間

12月1日から12月26日まで

②申し込み先

申請用紙を役場町民課福祉係各保育園から交付を受けて、福祉係に提出してください。

③各保育園と定員…()内は3歳未満児

鷹巣保育園=90名(30名)

南鷹巣保育園=150名(45名)

七日市保育園=60名(12名)

綴子保育園=60名(12名)

中央保育園=90名(20名)

東保育園=60名(12名)

竜森保育園=30名(3歳以上児に限る)

④入園通知

2月下旬まで保護者に可否を通知します。

町立幼稚園の園児募集

町立幼稚園では、昭利56年4月入園の園児を次により募集しております。

①申し込み期間

12月1日から12月25日まで

②申し込み先

入園願書は町教育委員会と各幼稚園にありますので、交付を受けて幼稚園に提出してください。

③募集範囲

北幼稚園=綴子地区一円

西幼稚園=坊沢・七座地区一円

④募集人員

北幼稚園=40名 西幼稚園=40名

(昭利51年4月2日から52年4月1日まで)の出生者)

⑤入園通知

2月下旬まで保護者に可否を通知します。

綴子簡水・改良 工事にご協力を

去る八月九日から工事に着手していた綴子簡水水道改良工事は、工事関係者や給水区域のみなさんご協力により、順調に進んでおります。

現在、主に給水本管の埋設工事に入っておりますが、掘削中に既設の給水管の破損等の事故が二、三件発生し、たいへんご迷惑をおかけしております。工事には細心の注意をはらいながら進めますが、給水区域のみなさんには、なお一層のご協力をお願いいたします。



綴子簡水水道給水管埋設工事

秋田県海外研修報告

ヨーロッパ旅行

散策の場となつて 美しい街並みの商店街

米代町 中島 一 義



パリのホテルで

八時間の時差で午前六時(日本時間午後二時)、コペンハーゲンへ着く。最初の見学は、国際的家具の展示場であるベラセンターで、その材質、デザイン、機能性は、すばらしいものであった。午後は、デンマーク工業振興会を訪問。デンマークは農業国ではあるが、工業のびが著しく、総生産の六十八%が工業で、魚、最高級毛皮は、輸出の五十%を占めている。生活水準もECの中では一番であり、社会福祉予算の、三十五%が病人、老人、十二%が医療、十七%が教育でオール無料である。人口十万人当り二百人の医者が居り、失業している医者が六百人いるのにはおどろいた。今後期待出

来る輸出産業は、エレクトロニクス、特殊機械である。

この様な背景での商店街は、世界一長い遊歩道(歩行者天国)のストロイエがある。華やかで活気に満ちており、午後の十一時、十二時頃までウインドーショッピングする男女でいっぱいである。ここはコペンハーゲン最大のショッピングストリートで、デンマークの有名店がほとんどここに集中し、市民の自慢のひとつである。十ヶ月前に歩行者専用になった。

翌日オランダのアムステルダムへ。この国は、海面下三〜四メートルの干拓された土地に発達した都市で、近年都市の発達と並行して、人々が郊外へ移動しており、その発展も急速で、私達が訪問した都市開発計画センターでも、この現状に対処するための遠大な郊外ショッピングセンター計画をし、その実行中のものと、今後建築予定のものをうかがった。

西ドイツに入り、デュッセルドルフからフランクフルトへ。フランクフルト商工会議所を訪れ、そしてハイデルブルグ、ローデンブルグを経てミュンヘンへ到着。西ドイツの現状を七日間にわたって研修した。ヨーロッパは伝統のある街と



ミュンヘン市庁舎

は聞いていたが、現実にこの目で見て、その街並のすばらしい事、ゴミ一つないきれいな事にはおどろかされた。

各商店は、古い街並みを大切にしながら店づくり、商品の陳列をしており、古いものは古いものとして伝統を生かし、専門店として自分の店、商品の魅力を消費者に百分アピールしている。

これは、都市の発達と共に郊外の人口が増加し、郊外型ショッピングセンターが近郊の住民に利用されているので、この影響で都市部の小売店の販売額が毎年落ち込んでおり、西ドイツにおける小売店の形態別売上高シェアの推移は未組織独立専門店の場合、一九七〇年は二十九・二%、一九七五年

は二十三・三%、一九八〇年の予想は十七・五%と十年間に十%以上の落ち込みである。しかし専門店の方々は、大型店は多品種販売と割り切っており、よりそれぞれの専門店化に努力している。

平日は午後六時で閉店しなければならぬという閉店法による特殊事情もあるが、各商店ともウインドーショッピングを十分に楽しんでもらうために、閉店後も照明と配色、陳列に大変な気のくぼりようで、それはすばらしい個性を發揮していた。また第一に、街の美しさと、自然のいいこの場を大切に居り、人々も自然とふれあいながら、大らかな気持ちでショッピングを楽しんでいた。これは、国民性の違いから来ているも

のかもしれない。フランスのバリ商工会議所を訪問して、大型店調整法(一九七三年ロワイエ法)の現状をうかがったが、日本の規制法とほとんど同じ内容であった。ただ違う点は商

西ドイツの農業を見て

坊沢 永井 悦子

調協の委員の中に市町民が加わり、市町発展のため行政上の観点から、消費者と地域小売業の立場を尊重した上で審議されていた。ヨーロッパは全般にソフトで大人のムードが漂っていた。

このたびまたとない海外農業研修の機会を得、西ドイツ、スイス、フランスの農業研修に参加しましたが、私達は西ドイツのラインラント州が主な研修地でした。始めにラインラント農業会議所で会議所の組織や役所が管轄する農業実業学校等、農業に対する教育の方針を聞きました。

マイスター「徒弟」制度があり、これも試験制であるが、その間に農家での実習があり、マイスターの資格のある農家へ入るそうです。



ケルボン空港で(西ドイツ)

な訓練、それによってのみ人は学ぶ事が出来る」ゲルハルムシャルム先生の言葉でした。西ドイツは亜炭の埋蔵量が非常に多く、露天掘りが何カ所かで行われていましたが、そのあとは農地として再造成し、私達の視察した所は規模の大きな所で、掘られた亜炭の三分の一はすぐわきの火力発電所に送られ、他は工業用燃料となるそうです。深い所は三百五十センチも掘られ、一緒に出る水は灌漑用水に使われています。すでに千二百haが農用地として使われ、残り六千haは六年で掘り終り、再造成するまで三年かかるが、農地となるのは四千二百haだそうです。再造成した土地を耕作している農家を訪問しましたが、ビート、大麦、小麦を作付し、ほかに豚、七面鳥を飼育、家畜のしめる所得が全体の六十%、労働力は主人と雇用労働者で、夫人は家事と農業簿記だけが仕事だそうです。また、傾斜地を利用した畑にブドウを作付、兄弟でワイン工場を経営している農家も訪問しましたが、試飲したワインは本場ならではの味でした。次は園芸農家で、ハウスには菊とサラダ菜が収穫を待つばかりに生育しておりました。主な作物として、果樹、キュウリ、ササゲ、サラダ菜、菊がハウス物で、露地物はイチゴでした。労働力は夫婦と長男、実習生一人、不定期に女二人頼むそうです。家畜農家では、乳牛四十頭の農家、夫婦共朝五時から午後七時ま



永井さんが持参した風せんを喜ぶ西ドイツの子どもたち

での労働時間でした。子供達は宿題が終れば仕事を手伝い、十一才の長女は母親と同じように仕事が出来ると聞きました。訪問した先の夫人は「昔のようにパン、ハム、ジャム等、忙しく作れなくなつた」といいながらも、地下にはビン詰めワイン等たくさん並べられ、フリーザーにはぎっしり食物が入り、食生活の合理性をはかっています。農家人口が他産業に移行、若い人の流出、ミルク等の生産過剰など日本と同じような問題をかかえ、しかし農地の再造成、傾斜地を農地として改善するなどして規模の拡大を進め、農業技術者養成に徹底した教育を行う先進国西ドイツをまのあたりに見て来ました。「我が村は美しく」という言葉どおり、家の中はさる事ながら、どこの家でもバルコニーは花でかざられ、少しの空地にも、花が植えられ、村々は調和のとれた美しさでした。収穫の畑は耕され、雑草のない畑に麦は青くのび、農民としての誇りを持ちながら、土地を大事に使う勤勉なドイツ農民の気質にふれたような気がしました。

おしらせ



無料人権相談所 12月5日に開設

大館人権擁護委員会と秋田地方
法務局大館支局では、十二月五日
午前十時から午後三時まで、鷹巣
公民館で無料人権相談所を開設し
ます。
土地家屋の権利問題、親子、夫
婦、扶養、相続、登記、供託、交
通事故等の問題でお困りの方はお
気軽に相談ください。
相談事は一切秘密に扱います。

悩みや困りごとは 人権擁護委員に

人権擁護委員は、みなさんの人
権が侵されないようたえず見守り
もし人権が侵されたりした場合に
は、その救済をはかっています。
また、みなさんのいろいろな悩
みごとや困りごとについても相談

に応じています。

当町では、次の方々が大館人権擁護
委員として活躍していますので、
お気軽に相談してください。
三沢愛 (綴子上町 電話二一三
九三六) 山田唯雄 (西横町 二
一〇一五三) 畠山清吾 (七日市
大畑 六一二一五四) 奈良幸恵
(大町 二一四一四六) 高坂八
衛 (南鷹巣 二一〇六九〇)

自治医科大学 学生募集

自治医科大学では、五十六年度
入学者(百名)を次の要領で募集
しています。

自治医科大学は、各都道府県が
共同で設置した医科大学で、入学
料、授業料などの修学に要する費
用はすべて貸与となります。(全
寮制)

▽受験資格 高校卒および五十六
年三月卒業見込みの者、または
これと同等以上の学力があると
認められる者

▽願書提出期間 五十六年一月九
日から一月十六日まで

▽願書提出先 秋田市山王四丁目
一番一号 秋田県庁内環境保健
部医務課

▽試験日 ①第一次 一月二十五
日、二十六日(県の指定する場
所) ②第二次 二月十二日、
十三日(自治医科大学)

なお、願書の請求、問い合わせ
ともに県庁内、環境保健部医務課
事課(電話 秋田六〇一三六四)
となっております。

毎日奨学生制度

毎日新聞社では高校卒業業者(見
込者)を対象に新聞配達をしながら、
自力で進学できる毎日奨学生
制度を設けております。

この制度は、大学生、短大生、
専門、各種学校生、予備校生にそ
れぞれ各コースの奨学生制度を適
用し、必要な学費、返済不要の奨
学金を支給のほか、食費、住居な
ど一切をお世話するものです。

現在、五十六年度生を募集して
おります。詳しい案内書を無料で
お送りしますので、左記へ高校名
氏名、住所、電話番号を書き添え
てお申し込みください。

〒一六〇 東京都新宿区大久保
二一四一四 毎日新聞社早稲田
別館内毎日育英会K係 電話番号
〇三二〇九 一七一(代表)

ミステリー列車

鷹巣町民号を運行

秋田鉄道管理局では、鷹巣駅開
設八十周年を記念して、鷹巣町民
号ミステリー(行先不明列車)80
を十二月二十一日の泊二
日の日程で運行することになり、
その参加者を募集しております。

参加費は、一人一万四千九百円
で、出発から帰着までの交通費、
宿泊費、食事などすべての費用が
含まれています。

申し込み、およびくわしいこと
は鷹巣駅(電話二一五八)に
おたずねください。

年末の交通安全運動 飲酒運転追放強調県民運動

交通事故をなくして
明るい新年を迎えましょう
—期間：12月1日～12月31日—

道路では遊ばない
遊ばせない



家族みんなで
事故防止について話し合ひましょう



子供や老人をいたわりましょう



カメラ・ルポ

カメラ・ルポ

カメラ・ルポ

『七日市老人クラブで』

しめ飾りを製作

七日市老人クラブ(佐藤徳治郎会長)では、九月以来製作に励んでいた、正月用のしめ飾り二千三百個が完成。十一月六日に、七日市基幹集落センターに神宮を招き、「魂入れ」の儀式を行いました。

しめ飾り作りは、一昨年から老人の生きがい事業として取り組んでいるもので、今年も地域の沼からスゲを取穫、ワラや金紙を材料に、九月から七日市基幹集落センターに連日三十人ほどの会員が弁当持参で参加。一つひとつ手塩をかけて作ったものです。

なお、しめ飾りは、十二月十日頃から一個三百五十円で、町内の老人クラブなどを通して販売されます。



火災を想定して

『本番さながらの防火訓練』

町の防災訓練が十一月八日午前十時から二時間にわたり、時折りアラレまじりの冷たい風が吹き荒れる中で行われました。

訓練は、役場付近で火災が発生したとの想定。消防車が出動したが延焼が続くため役場前に対策本部を設置。阿仁部各消防団にも応援を要請する一方、役場では重要書類やケガ人の搬出。さらに北秋中央病院と秋北プラザでも消火と避難訓練。また、午前十一時半からは児童公園で家庭用消火器の実施訓練を行うなど、実りある訓練でした。

南小で収穫感謝祭

『実習や昔の農具など学ぶ』

五十二年度から五カ年継続の農業後継者育成事業の指定を受けている南小学校(吉岡本三郎校長)で、十一月十四日午前九時から、七日市基幹集落センターで「収穫感謝祭」を行いました。

感謝祭には同校の四・五年生が出席。野外農業教育の体験発表、昔の農具がどのように変遷して現在の農機具になったかなどを学んだあと、千歯こき、足踏み脱穀機による実習。お昼は、お母さんたちが手作りのキリタンポに舌つづみを打ちました。

また、午後からは親子でレクリエーションを楽しみ、収穫感謝祭を締めくくりました。



多様化した取材範囲

ことしの文化作文



中三、三上美賀子

その他、参考一二つばかり、要約文を紹介する。

わが家の歴史

鷹巣小五 木村 育子

昔は、私たちの家族が今、住んでいる所は「福住町」でなく、「停車場通り」だったそうです。

「停車場通りが一番よい通りだった」

と、おじいさんは気持ちよさそうに話してくれました。おじいさんが仙北からこの町にきた頃のこと

店はぜんぜんなかったけど、おじいさんは、「のこぎりを作る」といって、夜中も眠らないでがんばったそうです。

三十年前の大火の時、福住町は焼けなかったの、ほっとしたそ

うです。おじいさんは、木を切るのこぎりを作っていました。外国からチェンソーという機械がはいってきたので、おじいさんの仕事が少なくなってきました。私のおとうさんはチェンソーという機械を直しています。(要約文、以下略)

わが家の文化祭

鷹巣小六 加賀谷優子

去年わが家で始めて文化祭を開きました。(中略)

学校でやるような大きい文化祭だけでなく、このように家族だけで、これからの鷹巣町や、日本の発展を祈りながらやるのもよい考えだと思います。

今年の作品は、父は日曜大工で物置きを、いろいろ使いやすいよくするために作った棚と、にが手だけれど習字も出すそうです。

母は、ぶどうでジャムを作り、凶画もかくそうです。

私と妹は、今年初めて書いた条幅(習字)で、妹は手が器用なので折り紙で鶴の首かさりも作ります。

去年は、良い点だけを話し合いましたが、今年も、「今、こまっている問題を、どう解決するか」を話しあいます。わが家のことしのテーマは「物を大事に」です。

「電気をせつやく」「石油を大切に」というのも家族のめあてです。(略)

明年度は、一般の人々、特に講座や学級で学習している方々から体験や抱負を出していただくようにと、今から心がけている。

部落詩由



ま摩

とう当

鷹巣、比内の十七集落の入会山(共同採取地)であった。そのため紛争も多く郷土史に出てくる。

米代川に橋がかかったのは大正十四年、それまでは万事が渡し船で太田の人々は馬を船に乗せて摩当山から草を運んでいた。時の村長、小坂祐松氏は、村費で橋を架け、摩当と太田の学校を統合し栄小小学校(現、東小小学校)とした。橋は何回も流されたが、以後は県道橋として架けられ現在の永久橋となった。

小坂さんは、渡し船で鷹巣小學校高等科に通った頃の思い出話や、昭和三十年から三十三年にかけて摩当土地改良区理事長として、東方台地四十haの開田事業を成し遂げた時の話をしてくれました。そして、「百姓だけでは食ってゆけない現在、鷹巣町を足場に複合経営ができるようなことを考えなければ」と語っていた。(公民館長 長崎 久)



栄橋

鷹巣盆地の東方に高く見えるのが摩当山(四百四十四米)である。そこから流れる摩当川、小摩当川、田沢川が米代川に合流する所にできた集落が摩当部落、歴史は古く、現在は百十一世帯ある。

十一月十四日は一日中冷たい雨が降っていた。午前十一時小坂保雄さん(元、旧栄村村長)宅を訪れ、この土地の歴史と現状について聞いた。

「栄郷土誌」(昭和三十四年刊)によると、天文年中(一五三二―一五五四)ここに浅利の武将、野呂七蔵が駐留していた。その館の跡を摩当館と呼んでいる。浅利、秋田氏の抗争による戦火で近くの集落は荒廃に帰したが、特に文禄四年十月十三日摩当付近の米代川をはさんでの戦は激しかった、とある。

古い記録によると、ここは松尾村であったものを「マツオ」が「マトウ」にナマったといわれている。

摩当山は藩政時代、木材、薪炭、カヤ草等の一大供給地で、

みんなの広場



あきののげし

日本の山野に咲く普通の植物。花は8月～10月に咲く。

(理科教育センター 阿部達雄先生)

少数派の自覚

生活の見直しを考える

旭町 千葉文吉(45)



友人「明日は祭りだ、遊びにきてくれ」父「秋は祭りがつづくなあ、次の日つらいが飲めばよくなるし、わかった」。次の日、母「どんなごちそうでした」父「オードブルのほかにはサシミとすの物、にわたりのおすいもので大したものであった」母「そんなにごちそうになれば、私達の

ところでも」父「どれくらいかかるかな」と話し合い。友人「おい二次会に行くぞ」父「行こう行こう」。次の日、長男が「お父さんカセットほしいな」父「そんな余裕はない」とつぶやねる。

職場で忘年会の計画がきまった。例年地元でささやかにやっているし、たまには町外に行くことになった。母「どれ位の予算」父「安くても一万五千円は必要でないか」母「冬のカーテンも作らねば」父「つきあいだからなあ」とやりくりをまかせる。例年いとこ一同で年一回、持ちまわり当番の「タンポ会」をやってきたが、今年は冷害等から中止する事になった。生活の見直しがいわれる中で、

わたしのおじいさん

わたしの家のおじいさんは、ごはんをたべてから少し休んで、わたしたちが学校に来る時、仕事にでかけます。山に行つて、山の仕事をすることもあります。トラックで木を運ぶ仕事を、おとうさんとこうたいでやっています。



広報のしおり

歳末助け合い運動

「歳末助け合い運動」は、恵まれない人びとに対して、暖かいお正月を迎えてもらうためのスローガンのもとに、毎年

右の会話は我が家の矛盾を感じる一断面だ。ムリ・ムダ・ミエツをなくしようと呼びかけ、そのひとつとして当町の祭典期日を変えてもらうよう、数回の協議をかさねながら、これまでどおり。誰かが、いつからか、勇気をもって他人がどう思おうと、自分の信じる方法で実施していかねければと考える。時代が変わろうと「物を大切に」する「思想は普遍なように、個人差のあるムリとミエも、私達の生活からなくしていく努力をお互いに大切にしたい。そのためには少数派を自覚するところからスタートして、多数派に理解と協力を求めていきたい。

す。時々たかのすに行つて、仕事をしてみてください。おそく家に帰るので、大変だなあと思います。



竜森小学校3年 鈴木 三千代

十月一日から十二月三十一日まで「共同募金運動」の一環として十二月に限って行われています。住民の自発的な意志に基づく地域の助け合い運動は、社会福祉協議会や民生・児童委員が日常的に行っている福祉問題の実態把握や生活相談活動などに結びついて展開され、生活困窮家庭や被災者家

庭、社会福祉施設利用者に対する金品を受け入れていきます。この歳末助け合い運動によって集められた善意による寄付金は、地域の恵まれない人びとが、明るくお正月を迎えられるように社会福祉協議会などを通じて、越冬資金や正月支度金、お年玉、日用品、毛布などが贈られています。

たかのす文芸

おち葉

西小学校五年 柴田美幸

だあれもいないところで

おち葉が仲よく遊ぶ

赤色、黄色、茶色の服を身につけて

ひらひら、ひらひら風に乗って

かけっこして遊んでいる

ブランコをこいでいる

だあれもいないところで

おち葉が静かにおどる

大きなおどり子、小さなおどり子

カサコソ、カサコソ

おち葉のおしゃべり

冷たい風にふかれて

ときどき

小さなせきばらいをする

詩

おしらせ



一線美術会会員 九島寮二氏

十二月の健康相談

十二月の健康相談は、次のとおりです。成人健康相談は、十日と二十四日です。

時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。

◇むし歯予防と家族計画指導は、三日です。

◇時間は、午前十時から午後三時まで。対象者は満三歳以上の幼児で、おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

◇妊婦健康相談は、一日と十五日です。

時間は、午前九時から午後三時まで。おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

また、今月の母親学級は、沐浴指導と分娩産後の注意について。時間は、午前十時半から十一時半まで。

◇※場所は、いずれも鷹巣公民館保健相談室です。

◇離乳食実習指導は、十八日、十五年五月生まれとなっています。時間は、午前九時半から。乳児健康相談も併せて行いますので、お子さんもお連れください。

◇乳児健康相談は、十八日、十五年八月生まれとなっています。受付時間は、午後零時半から一時半まで。

◇※場所は、いずれも鷹巣保健所です。

◇一歳六ヵ月児健康診査は、四日、五十四年四月生まれ、五月生まれとなっています。

◇受付時間は、午後一時から二時まで。鷹巣公民館ホールで行います。おいでの時は、母子手帳と問診票を忘れずにお持ちください。

予防接種

生後二十四ヵ月から四十八ヵ月までの出生者を対象に、百日せき、ジフテリア、破傷風の三種混合ワクチンの予防接種を行います。

接種日は、鷹巣地区以外の方は十八日、鷹巣地区の方は十九日。

妊婦訪問

受付時間は、午後一時から二時半まで。鷹巣公民館で行います。おいでの方は必ず母子手帳を持参ください。

未熟児や異常児の出産を防ぐため、保健婦(助産婦)による妊婦訪問を行います。

十二月は、▽五日、七日、市地区、▽十二日、七座、坊沢地区、▽十九日、綴子地区。時間は、午前九時から午後四時までとなっています。

電話の遠距離通話 深夜は大幅に割引

電電公社では、利用者の利便と遠距離通話料と近距離通話料との格差の是正を図る措置の一環として、十一月二十七日から遠距離区間に「深夜割引」を実施するとともに、「夜間割引」対象時間帯など次のとおり改定しました。

▽深夜割引 三百六十秒を超え、遠距離区間については「夜間割引」のほか、午後九時から翌日午前六時までの深夜時間帯に「深夜割引」(六割引)が実施されました。(一〇〇番通話など交換手扱い通話は除外)

▽夜間割引 現在、六十秒を超え、遠距離区間については、午後八時から翌日午前七時までの「夜間割引」(四割引)の時間帯を、前後それぞれ一時間拡大し、午

後七時から翌日午前八時まで。(一〇〇番通話など交換手扱い通話も含む)

なお、ダイヤル通話の場合、東京に十時から午後七時までの合間は三秒、夜間は五秒、深夜は七・五秒となりました。

善意

▽仲町婦人学級の方々から、文化祭での食堂の収益金一〇、〇〇〇円

▽鷹巣ポランテア、婦人ポランテアの方々から、文化祭でのチャリティーパーカーの収益金一五、八三〇円

▽鷹巣町社交ダンス教室の方々から、チャリティードンスパークイー収益金の一部一〇、〇〇〇円

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。▽栄町 長岐吉昭さんから亡父吉治さんの香典返し 三〇、〇〇〇円

▽前山 小笠原正一さんから亡父与七さんの香典返し 二五、〇〇〇円

▽相善町 成田徳治さんから亡父茂助さんの香典返し 三〇、〇〇〇円

▽前山 熊谷範義さんから亡母サンの香典返し 二〇、〇〇〇円

慶弔だより

11月1日~11月15日

誕生おめでとうございませう

齋藤 雅洋(富美雄 長男) 太田 奈良 涉(吉夫 二男) 新田中 村田麻耶子(要三 長女) 桜木町 佐藤 知佳(道義 長女) 脇 神 佐藤 綾子(俊博 長女) 伊勢町 岩谷 広之(政満 長男) 小摩当 佐藤 朋美(邦久 二女) 小森

二人の前途を祝福いたします

戸 沢 易 広 前山 森 川 ノブ子 森吉町

おくやみ申しあげます

中村 正義(57歳) 綴子上町 小笠原与七(78歳) 前山 成田 茂助(94歳) 相善町 成田 トミ(84歳) 田中 相馬 タニ(81歳) 上舟木 和田喜代治(86歳) 西住吉町 村上美香子(1歳) 掛泥 伊勢谷福蔵(67歳) 大野尻 鈴木 幸(76歳) 新旭町